

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	西小磯東	どの部分を主体に置いて考えれば良いのか。税収入であるのか、医療費を減らすための健康づくりなのか。税収の確保ということであれば、事業を見直していただきたいと思う。	地方行政を立て直す決定打はなく、皆で知恵を出し合いやっていくことが根本的な解決の一つと思う。町の指針をどこに重点を置き進めるかについては、全ての点においてバランスを取り、優先順位を立てながら進めて行く。総合的に借金をしないで町政を運営していく方策を皆さんからもぜひいただきたい。自分たちで出来ることとしては、病気をしないで扶助費を減らしていくことではないだろうか。一つひとつのことを大事に考えながら進めていくしかないと考えている。
2	西小磯東	宮城県では大きなコンサートなどにより多額の収益が入ったという話を聞いている。町としてはそのようなイベントの開催などを行う考えはあるか。	そのような企画は全ての自治体で考えるが、町で誘致するには会場もなく、継続させる力もなく難しい。大磯港において、みなとオアシスを整備して、大磯市のように若い人を呼び込みたいと考えている。
3	西小磯東	町にお金を落としてくれる人がいないことには収益は上がらない。町の商店街なども衰退しているが対策は何かできないだろうか。	町民性もあり、昔のままの姿を残して、人々の憧れの地となったことの逆の効果であるかもしれない。繁華街となると魅力がなくなるという声もある。観光で訪れ食事を出来る場所など発掘しているが、なかなか決定打はない。
4	西小磯東	若い人に来てもらいたいと思っても西小磯にも店が無いが町全体としても少ない。NCR跡地に大きな店舗の誘致の話があったがダメになったとの話も聞く。滄浪閣も活用されてない。町は大きな店舗を誘致する考えはあるのか。	町側からこの場所に土地があるとのことで誘致することは難しい。NCR跡地については、津波の影響で誘致につながらない。昔大きな店舗誘致の話はあったが交通渋滞等の問題が生じてしまう。十分に固まった話でないとなかなか難しいと感じている。現在も土地利用についての話は出ている。滄浪閣について町も地権者とコンタクトをとっており、企業誘致の話もあるようである。
5	西小磯東	町内には、本屋・文房具屋が殆どない。生活必需品のお店も殆どないなかで、子どもは来てくれないのではないかと。また、この地区は交通の便も以前より悪くなった。日常生活が便利になるような対策を考えてほしい。	利用がなくなったことがお店が減った理由の一つであると思う。誘致してきた店を地域で育てる考えも必要ではないかと思う。町としても商店を誘致する努力はしている。赤坂台では地域交通の便としてデマンドタクシーを自分たちで選択された。地域でやっている取組みに対して町でもサポートしていく。皆さんの要望で案をもっていただき、町も協力していくことはできる。
6	西小磯東	第2子保育料を無料にされるが、他市町も類似のことをしており、町のアピールとして弱いのではないかと。私が大磯へ越してきた理由は大磯小学校の評判が良いと聞いたから。お母さん方としては、子どもにきちんとした教育を与えたい、でも自分たちも仕事をしたい思いがある。学校の良い所、教育水準が高いことを全面的にアピールすることが良い。加えて様々な補助があると、他の自治体と差別化が図れるのではないかと。	第2子を無料とするのは、教育の良い町の中で、第2子、第3子を出産していただきたい。ただ、それを受け入れる施設が充実していない限り難しい。来年度からエリザベス・サンダース・ホームで認定こども園がスタートし、病後児保育も実施していく。また平成30年には国府幼稚園を認定こども園としていく。教育の良さというのは、全国大会に出場したであるとか、じんわりと伝わっていくことが本当の実力であると思う。一番大事なのは、お父さん、お母さん自身が実感してもらうことが大事であると考えている。
7	西小磯東	地域会館などは高齢者が外に出ていき、集まるような施設にしていけないかと思う。オープンカフェでもやってみてはどうか。人が集まることでコミュニケーションが生まれる。また、プレミアム商品券をもっと活用できないか。例えば、町役場ではなく、地区の会館で販売できるようにするとか、高齢者をもっと外に出すアイデアを考えてほしい。	孤立化することにより認知症などの原因になるので、できるだけ多くの人が外に出て集まってもらいたい。地区の中でも、もっと積極的にもちつき大会など人が集まるようなイベントをもっと展開していただきたい。また、学校をもっと活用したいと考えている。

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
8	西小磯東	津波が仮に来た時に、このあたりではJRの線路のところが一番低い。山手に逃げる時にJRの踏切がかつてあった場所は金網が設置されている。災害が起きた場合にその金網を開けて逃げれるようにしてもらうことはできるのか。	大災害の時には電車は止まり、その際は、金網のところから線路を渡っても良いと話しているが、災害が起きて瞬間的に皆さんが金網の前で渡れるのか判断するのは現実的に難しいと思う。日ごろから皆さんの中でどの方法が良いかを考えてもらいたい。
9	西小磯東	大磯で住む人の健康寿命はどのくらいか。健康寿命を伸ばすことを数字的にPRすれば良いのではないか。	男性では72歳位、女性では75歳位。寿命との差は10年位あるため、その差を埋めていくことで扶助費が抑えられる。日ごろから健診を受けていただきたい。